

SCI News

志摩市商工会だより

Shima Commerce and Industry News

力と息を合わせて、セーノ!

志摩市商工会青年部主催による、第2回志摩市綱引大会が5月28日(日)阿児アリーナにて開催されました。

当日は、23チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。



第2回 ～年に一度のお祭りイベント～
志摩市綱引大会
とき:平成18年5月28日(日)午前9時～
場所:志摩市阿児町・阿児アリーナ



主催:志摩市商工会青年部 協賛:アシックス
後援:志摩市・志摩市教育委員会・志摩市体育協会・中田新聞社・三重テレビ・FM三重・(株)ZTV
松阪ケーブルテレビ(株)・月刊Simple・中部電力(株)伊勢営業所観光サービスステーション
いもベースボールクラブ・志摩スポーツクラブ・志摩ロータリークラブ・志摩ライオンズクラブ
志摩青年会議所・三重県綱引連盟・志摩市商工会・(財)こども未来財団(原不問)

■発行/志摩市商工会

本所 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3440-1
TEL 0599-44-0700 FAX 0599-43-5146
阿児支所 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3440-1
TEL 0599-43-0339 FAX 0599-43-5146
浜島支所 〒517-0404 三重県志摩市浜島町浜島3040
TEL 0599-53-0425 FAX 0599-53-1970

大王支所 〒517-0603 三重県志摩市大王町波切3243
TEL 0599-72-0547 FAX 0599-72-2960
志摩支所 〒517-0703 三重県志摩市志摩町和具594-1
TEL 0599-85-1115 FAX 0599-85-5283
磯部支所 〒517-0214 三重県志摩市磯部町迫間1893
TEL 0599-55-0230 FAX 0599-55-2836

2006年6月
第3号

第二回 志摩市商工会総代会 会長あいさつ概要

会長 中嶋 勉

志摩市商工会の第二回通常総代会が、総代一六五名の、ご出席のもと四月二七日開催されました。

昨年四月一日、県下最大規模の志摩市商工会が誕生し、「新たな飛躍」を目指し出発して一年が経過しました。

新しい商工会が、最初の取り組みとして二、〇〇〇名余の全会員と商工会とのコミュニケーションを深めるため指導員の巡回を実施し、会員の課題や、ニーズを把握することが出来たと同時に、組織的な巡回の大切さを実感し、本年も更に充実した巡回を実施することにしました。

この合併初年度を振り返って見ますと「明日に向かって無我夢中で走り続けた一年」で、多くの貴重な体験をすることが出来ました。

特に「経営指導」「商工会運営のあり方」など問題点を、新年度の課題として採りあげていきます。

さて、志摩市の経済環境は、人口五八、二二二人、世帯数二〇、六七九世帯（平成一七年国勢調査）と減少し、一人当たりの分配所得の低さ、雇用の低迷など格差社会が急速に進む中で、この地域は残念ながら危機的な不況に喘いでいます。

二十一世紀の分権社会は、「知恵を絞って地域づくりを競う時代」と云われ、商工会は、地域の総合経済団体として、異業種の垣根を越え農業水産業との交流や連携を深め「力を合わせて地域間競争に打ち勝つ地域づくり」が求められています。

こうした環境の中で「地域の活性化なくして商工業者の繁栄伸展はない」だけに地域振興事業にも積極的に取り組みます。

また、地場企業と運命を共にしている商工会は、今年こそ「新しい明日への商工会」をつくり上げるラストチャンスと考え「商工会の古い殻を破り改革を実行」し「改革進化の年」にして参ります。

最後に、会員皆様のご理解ご協力を切にお願いし、ご挨拶と致します。

監事辞任に伴う 役員補選について

次の方々が選任されました。

監事 中村永三郎（前理事大王）

（有）あらふら丸商會

理事 中井 武教（新任大王）

（有）中武組

よろしくお願いいたします。

平成十八年六月「商工会広域連合体制スタート」

新体制で小規模事業者、会員のサービス充実と地域経済振興発展を目的に！

県内を5つのブロックに分けた商工会の小規模事業者、会員への更なる支援の充実に新しい体制がスタートします。新しく商工会広域連合（任意の組織）単位商工会並びに県連のそれぞれの役割分担を明確にすることにより、小規模事業者、会員、地域住民のニーズに対応できる組織へと変貌いたします。次の3つの事業を重点事業に揚げ「商工会広域連合」の活動方針として事業展開を図ります。

活動基本方針

- ①経営指導員と専門家で小規模事業者、会員に対するより掘り下げた経営支援を実施する。
- ②地域経済課題に対し、商工会議所、組合等の関係団体と連携し、提案・実行する行動力のある活動を展開する。
- ③市町村合併により、中心市街地に重点化される行政施策に対し、商工会エリアである周辺地域の振興を住民と共に提案、実行する中核団体としての活動を展開する。



商工会広域連合名	所属商工会
北勢商工会	多度町、長島町、木曾岬町、北勢町、大安町、員弁町、藤原町、東員町、菰野町、楠町、朝明、関町
中勢、伊賀商工会	津北、津西、津みなみ、伊賀市
松阪商工会	嬉野町、三雲町、松阪西部、多気町、明和町、大台町、宮川村、勢和町、大紀町
志摩、度会商工会	玉城町、南勢町、小俣町、南島町、度会町、志摩市
東紀州商工会	紀北町、紀和町、御浜町、紀宝町



平成18年度 志摩市商工会の主な事業計画

スケールメリットを活かして

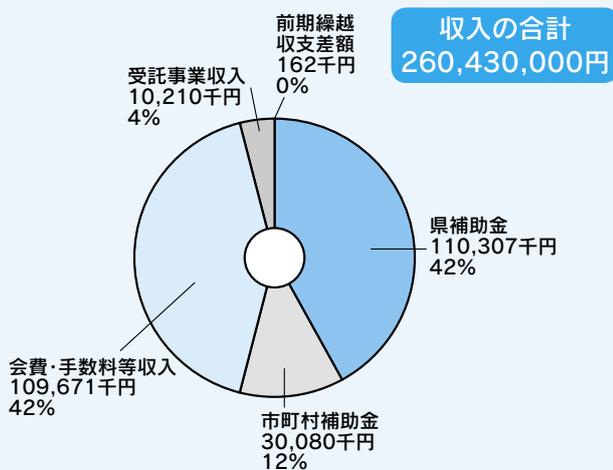
- (1) 指導体制の強化 (2) 運営の効率化 (3) 財政の健全化を目指す

「中小企業新事業活動促進法」に基づく創業・経営革新、新連携支援の実施

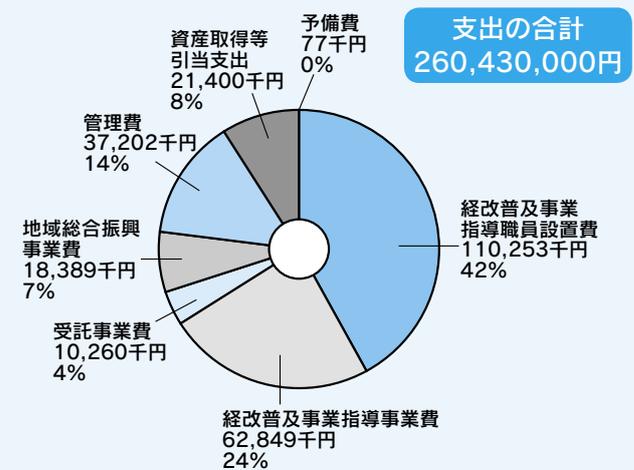
- (1) 創業人材育成事業(ステップアップコース)
- (2) 女性起業家支援事業
- (3) まちの起業家等資金調達マッチングモデル事業
- (4) 異分野の中小企業同士が技術・ノウハウ等の「強み」を相互に補いながら、高付加価値の製品、サービスを創出する新たな連携事業を支援する。
- (5) 小規模事業者新事業全国展開支援事業
 地域の小規模事業者による全国規模のマーケットを狙った新事業展開を支援するため小規模事業者と協力し、特産品開発や観光資源開発及び販路開拓に対し支援を行う。

グラフでみる商工会の決算と予算

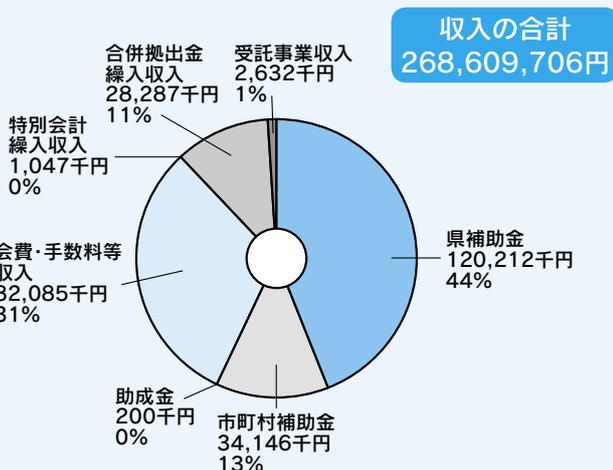
平成18年度予算 収入の部



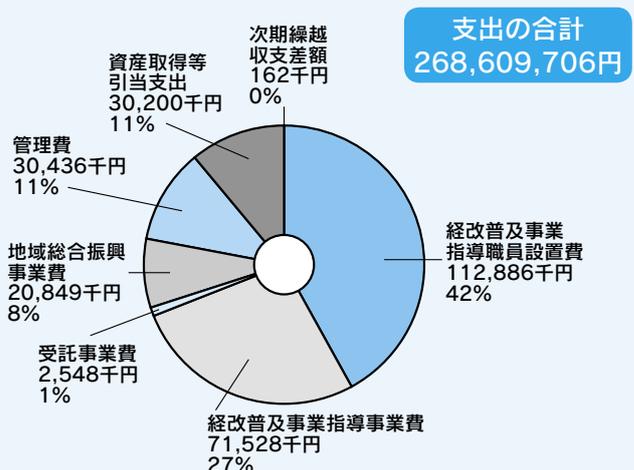
平成18年度予算 支出の部



平成17年度決算 収入の部



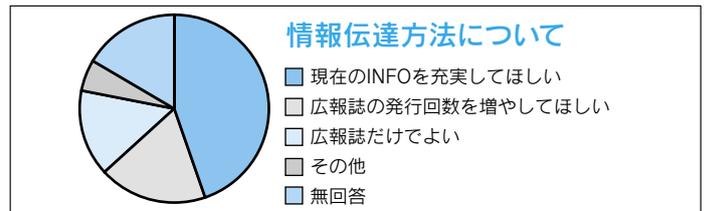
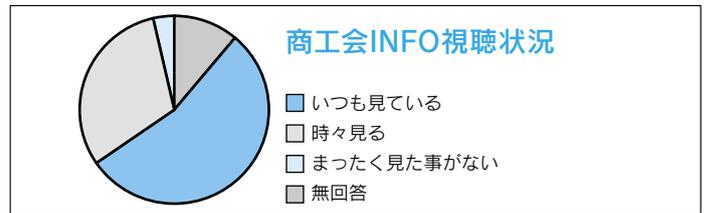
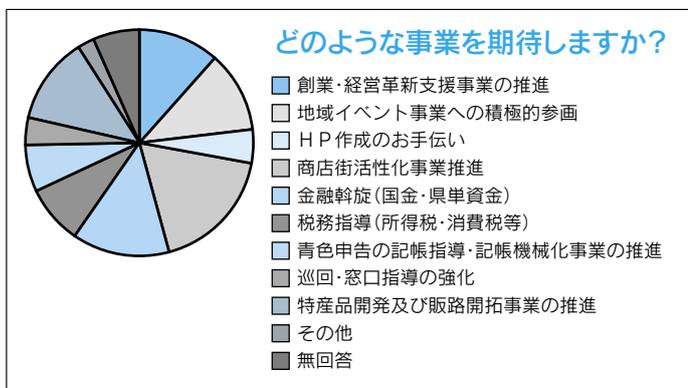
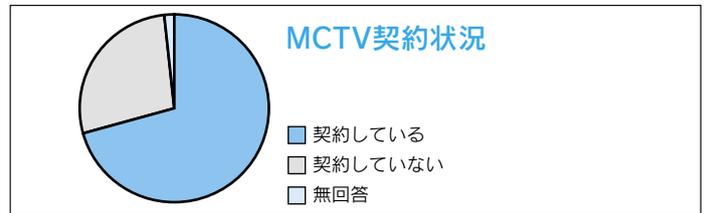
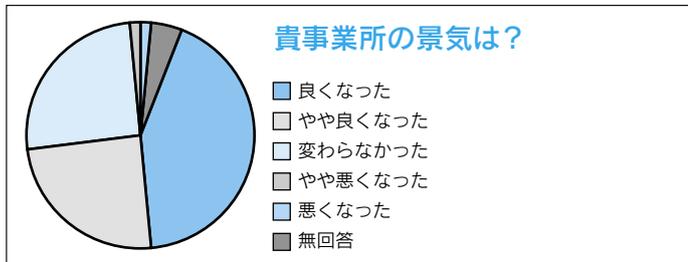
平成17年度決算 支出の部



志摩市商工会員アンケート調査集計結果 〔抜粋〕

商工会が平成17年4月1日に合併し、広く会員みなさんからのご意見をお聞かせいただき今後の商工会運営の参考にさせていただくためのアンケート調査を行った調査集計結果です。

	浜島町	大王町	志摩町	阿児町	磯部町	その他地区	計	構成比
アンケート配布枚数	199	269	422	862	251	0	2003	
アンケート回収枚数	64	94	141	241	110	7	657	
回収率	32.16%	34.94%	33.41%	27.96%	43.82%		32.80%	



志摩市商工会へ今後どのような事業を期待しますか？

〈回答者のコメント〉

- 飲酒運転防止のため回遊バスなど。
- とにかく産業の活性化策と推進。
- 志摩市外への情報発信、他県へのコマーシャル。
- パソコン教室を時々開催してほしい。
- 自分の得意なもの、事業をだしあって平凡な一市民が社会参加できる何かシステムがあればいい。
- 区域のお金のようなカードの活用もこの地方独特の何かでできるといいですね。
- 町おこしに、事業に予算を出してほしい。
- 行政、観光協会などと協力し、経済の重要点を解決していく事。
- 道路整備、環境関連の見直し。
- 特定の人だけが得をするような会ではなく、末端の商工会員にもメリットのある商工会にお願いしたい。
- 観光事業の活性化。
- ローカル地域の活性化対策。
- 日々、売上の落ち込む現在、生き残るためどうしたらいいのか考えるので精一杯です。
- 商工会、市、観光協会で今後の志摩市が進むべき道を語り合う事。
- 自分達の町の事は、自分達で考え、東京や大阪の人に方向を聞くことはやめてほしい。本当の意味の努力者に賛同してほしい。
- 志摩市内への観光客(宿泊客)を一人でも多く引き入れる方法を考えて実行する事。
- 若い人の働ける場所がほしい。
- 若手人材登録及び高齢者より若手の利用を。今後を担う青年部事業者の地元経験者による指導を。
- 県外からの誘客イベント事業。
- 志摩市全体の活性化。
- 観光客の受入の為、接待等の勉強会の実施。観光協会と協力し地域開拓に努力を。

志摩市商工会商業部会では、阿児町のパールカード会と浜島町のスタンプ会がカード事業を行っています。

会員の皆様で阿児カード事業振興会(月額 3,000円)・浜島町スタンプ会(月額 1,500円)に参加したい方を募集し、更に商業部会では充実したカード事業を今後推し進めたいと考え、統一したカード事業を行うべく検討していきたいと考えていますので、宜しくお願い致します。

又、商業部会では、皆様のいろいろな意見を参考にし、部会活動を活発にしていきたいと思ひます。



支部だより

大王支 部

支部長 坂下啓登

志摩市商工会が誕生し一年が経過しました。

通常総代会も全ての議案を可決していただきました。執行者がとうございました。執行者の一人として、紙面をお借りし、お礼を申し上げます。

十八年度にはいり、六月一日より、志摩、南勢、南島、度会、玉城、小俣の商工会、六地域によります広域連合が設立され志摩市商工会内に事務所が置かれました。この連合に伴い、人事異動が行われましたが、会員の皆様に対するサービスが低下しないように、役員一同努力いたしております。又、商工会を取り巻く環境の変化は、私たちが思っている以上に変化しておりますが、本所、支所、役員が力を合わせて、変化に対応しておりますので、会員の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

志摩支 部

支部長 大口 健

早いもので、この四月で合併してから、又、支部長として一年が経ちましたが、本所支所の活動に加えて関係団体組織との交流等で「アツ」と言う間の一年でした。合併の効果でしょうか、視野が広がります。五町は、ひとつと言う意識が徐々に芽生えてきたように思えます。この一年間で、格差社会、上流下層階級、勝ち組、負け組、という言葉をやたら耳にするようになりましたが、「自分は？」「志摩地域は？」と、いろいろ考えてしまいます。

一年が経ち合併の良し悪しが問われる時期だと思われませんが、まずい所は改善しつつ良い所は、どんどん押し進めて、商工会共々全ての会員様が良い方向へ向かって行ける様に願っております。また今年度は、全国的な大規模イベントも控えており、会員の皆様と共に奮闘したいと思っております。よろしくお願いいたします。

阿児支 部

支部長 瀬野重喜

志摩市商工会が誕生しまして、早や一年が経過しました。旧商工会単位に支部があり、それぞれに活動してまいりました。

阿児支部は、旧阿児町商工会の事業を引き継ぎ、夜店の開催、ええじゃんかまつりへの参加、日進市商工会との交流等を実施してまいりました。役員につきましては、任期が十八年度末までであり、そのまま支部理事としてお願いをいたしました。

十八年度の事業も目新しいものはありません。日進市との姉妹提携は、旧阿児町商工会となっており、志摩市商工会への移行を検討しております。今年で十五周年となりますので、十月に記念事業を予定しております。観光産業と鵜方駅前前の活性化委員会を立ち上げることも検討しております。今年もよろしく申し上げます。

磯部支 部

支部長 出口勝美

昨年四月一日、私達五町商工会が合併をし、早いもので二年目を迎えることができた。当初支部に課せられた任務を新しい視点に立ち会員の声を良く聞き、「元氣な商工会」づくりをめざして諸活動を進めて参りましたが、合併初年度の諸課題解決、あるいは組織のあり方等の問題から初期の目的を果たすことができなかつたと思っております。

今年度は、昨年の反省を踏まえて更に地域経済の振興活性化をはかり、会員のための支部活動を推進させていただきますので、会員の皆様方の温かいご指導、ご協力のほど、よろしく申し上げます。

浜島支 部

支部長 谷水寛之

平成十八年(昭和八十一年)敗戦より数えて六十一年、人生の節目の一つ、還暦は祝とも厄とも言われています。

又、商工会も設立以来40有余年を過ぎ、不惑の年をこえました。

平成の大合併といわれ、市町村は半分以下となり志摩五商工会も合併二年目となり、設立当時の組織を思えば今昔の思いがしますが、その設立趣旨目的は年々社会の移り変わりと共に変わります。温故知新、節目の年として近頃、失敗学という本が目につきますが、過去に学び先人の失敗を経験の一つとし、成長の糧として行ければと思われま。

もう一つ聞かなくなつた言葉に「他人のふり見て我がふり直せ」と子供の頃の諺でしたが、もう死語となつたのでしょうか。

合併後のこれからどんな形になるのだろうかと会員の気持ちがあるのではないのでしょうか。急激な変化は、「角を矯めて牛を殺す」の例えもあります。

これからの商工会として日々の積み重ねの中、会員の皆様と共に役員が力を合わせ、知恵と汗を出していきたく思います。何とぞ会員皆様のご協力をお願いします。

Waku Waku 青年部

青年部 通常総会開催!!

第2回志摩市商工会青年部の通常総会が、5月24日浜島町鯨望荘において開催されました。

この日提出された全議案は無事承認可決されました。

尚、第4号議案において、定年による役員改選が行われ、大王町の田中 健さん・磯部町の奥山秀樹さんがそれぞれ監事に就任されました。

総会終了後、懇親会が開催され、目前に控えた、第2回志摩市綱引大会の「決起大会」としての意味合いも含め大いに盛り上がりました。

◎新入部員紹介

〈阿児支所〉

おくだ施術院

奥田吉二三

(準部員)

城山 大

(準部員)

(敬称略)

第二回 志摩市綱引大会を終えて

昨年、商工会の合併記念事業で行った綱引大会を、「今年はどうする?」から始まり、部員一同思案した結果、「市民交流の場を持たなければ!」という事になり、第一回の反省点を参考にすると共に周囲からの声も取り入れ補足していく中、深夜に迄至る会議も多々あり、その甲斐あって、第二回綱引大会を開催する事が出来ました。昨年同様、各団体・関係者の方々には御協力を頂き、部員一同心より感謝しています。今年も多くของทีมに参加して頂き、大会全体が非常に盛り上がったと思います。参加されたチーム、選手の熱い戦いや、観戦して頂いている観客の方々の様子を見て、本大会がスムーズに運営され、盛大に出来た喜びを実感しました。この気持ちは開催までに時間をかけ、一丸となって頑張ってきた部員全員同じ気持ちだと思います。そして部員同士の交流が更に深まり、この一

致団結した達成感をまた来年以降も続けられるように目標を立て、取り組んでいきたいと思えます。私達青年部は微力ではありますが、これからもこの綱引大会を通して市民の交流が増え、市が活性化する事を願って活動してまいりますので、今後とも御支援、御協力のほど、宜しくお願いたします。

第2回 志摩市綱引大会 結果

	優勝	準優勝
小学生の部	アカウミ ガメラーズ	チーム パワード
中学生男子の部	ガンサンズ	チーム10 point
一般女子の部	ジョーズ パワーズ	Peace
一般男女混成の部	Sound Jump Projects	志友館 父母会チーム
一般の部	志摩トレーニング クラブ	金子道場



◎卒業生のご紹介

永年青年部員として活躍されました、次の方々40歳の定年を迎えられ、青年部をご卒業となりました。永い間ありがとうございました。本当にご苦労様でした。

〈浜島支所〉

岩崎 充宏・柴原 藤光

〈大王支所〉

平川 隆幸

〈志摩支所〉

山本 義彦・大山 隆弘

〈阿児支所〉

前田 光一・大野 英靖

竹内 恭一・中嶋 政喜

三橋 浩二

〈磯部支所〉

坂本 臣由・竹内 博司

向原 弘明・山川 好明

河原 弘一

(敬称略)

みんなで楽しく学び、しつかり勉強しませんか!

《青年部員募集します》

- ◇満40歳までの若手経営者、または後継者またはご家族の方なら誰でもOKです。
- ◇研修会・勉強会・親睦会・奉仕作業などいろいろあります。女性の入部大歓迎!!
- ◇人の輪を広げて、事業に活かしましょう。

※商工会事務局・各支部までご連絡下さい。

ドキドキ 女性部

普通救命講習会に参加して



村瀬和美(大王)

去る三月九日に行われました、救命講習会に参加させていただきました。

何年か前に人工呼吸の講習を受けてから数年、その時教えていただいた事は、もう頭の中からすっかり消え、講師の説明を聞いて、自分の番がきました。それが、さて言葉がでません。それでも、一生懸命、講師の指導される通りに見様見真似でやってみました。

①肩に手をかけ、もしもし大丈夫ですかと意識の有無を調べる。
②意識がない時は、近くの人に助けを呼び電話で救急車を呼ぶ。

③片手を額に当て、もう一方の手の人差し指と中指の二本をあご先に当て持ち上げ、気道を確保する。

手や肩に力が入って固くなりながらも、どうにか最後まで終了することができました。講習を受ける中で、若手の方は、ときばきと迅速に対応して下さり、さすがと感心致しました。私達の住む志摩市には海があり、年間を通じて多くの観光客が

訪れています。いつ、どのような事故が起きてても適切な対応ができるよう、このような講習を受ける機会を増やしていただきたいと願うと同時に、例会の時などに教え合い、部員全員で知識を共有できたらという思いの中で終わった講習会でした。これからも機会があれば、いろいろな新分野に挑戦し、部全体で前向きに頑張っていけたらと思います。

濱口久美子(志摩)

「大丈夫ですか？大丈夫ですか？」声かけ・肩をたたく。意識の確認、近くに居る人に応援を頼む。

「〇〇さん、救急車を呼んでください。呼んだらもう一度こちらの方に来てくれますか」

徐々に思い出してきたかな：訓練態度・優秀 昼食後の三時間、眠気も襲う時間帯でしたが、緊急事態時の訓練 真剣。

救急車にお世話になったとか、人命救助とか、五十二年間このような経験は無い。遭遇した時の訓練ですが、一度や二度では、落ち着いて対応できないと思います。

心臓マッサージ「手を当てる場所を間違えたらと思うとチョット怖い」人工呼吸と心臓マッサージを繰り返す。手足先何処かに微かな反応があるかよく見る。

東 純子(阿児)

誰か救急車呼んで下さい！戸惑いと、気恥ずかしさから始まった講習。一緒に参加した人たちもみな知っている方ばかり、冗談を言合いながらも、時間がたつとともに教えてもらった、一つ一つの処置の仕方や順番を間違えないように思い出し、真剣に取り組みました。様々な事故が、生活の中で起きている現実、今まで何事もなく平穩無事に過ごしてきたけど、私たちを取り巻く社会の中で予期せぬことが何時どんな形で生活にかかわってくるのか、その時どれだけ冷静に判断して処置できるのか。

今回ご指導いただいたのは心肺蘇生法でしたが、事故に遭遇した時どこまで成果を出せるか、とっさの判断と一分を争う処置で人の命が救えること、身にしみて実感しました。この講習で学んだことが、出来れば役に立たないほうが望ましいけれど、いざというときには勇気を持って対処でき

る心構えでいなければ！機会があれば再度講習会に参加したいの思いです。

広野政代(磯部)

皆さん、命に関わる事故、急病、そんな事態に遭遇したことがありませんか？私も二度、家族の一大事(心筋梗塞)を経験しています。息が吸えない、と寝間着の襟元をわし掴み、苦しむ舅を目前にし、救急車を早く、と、その時は、そのことしか頭に浮かびませんでした。幸い救急隊の到着が早く適切な処置を受けることが出来、入院の後、普段の生活に戻ることが出来ました。そして数年後、二度目の発作、返らぬ身となってしまうわけです。いずれの場合も、救急車を呼ぶこと以外何の術も持たない私達でした。その後、心肺蘇生講習を受講、そして、今回の普通救命士講習に臨んだわけです。

「習うより慣れよ」、前回より納得充実の一日だったはずなんです。時間が経てば忘れてもいきます。次のチャンスには、是非、AEDも共に体得したい。望むわけではありませんが、役立つこともあるのではと思っております。

小市福世(浜島)

応急手当の基礎実技は、ヘルパー講習で二ヶ月前に受けた後なので、復習のつもりで

参加しました。まず、意識の有無の確認。近くの人に救急車を呼んでもらい手を貸してもらおう。

このことが重要ポイント。助けを呼び気道確保、呼吸を調べ人工呼吸を始める。講習の様子を頭に浮かべながら対応をしたいと思えます。

講習を受けるまでは、心臓マッサージをするということ、は、左側に心臓があるから左を押すと思っていました。胸部の中心みぞおちのところであるとの事でびっくりしました。うちの家族は、よく怪我をするので、多少の知識が有ると思っていました。正しい対処の方法を覚えていただき、六十歳の手習いなので忘れてしまわないようにしたいと時々思い出しています。三時間に亘る講習でしたが、商工会女性部の皆様と楽しく有意義な時間が過ごせて、良い思い出になりました。

広域連合体制発足による職員異動に伴い、女性部を私たちが担当させていただきますことになりました。部員の皆様と共に、女性部の事業活動を活性化していきたいと思えます。よろしくお願ひ申し上げます。

寺尾うさぎ
西飯 範和
大崎 睦子

広域連合体制に伴う

志摩市商工会人事異動

志摩・度会商工会広域連合

●統括経営指導員 小河 孝

(志摩市商工会から)

●経営指導員(診断士) 小山 朝彦

(南島町商工会から)

●経営指導員 竹内 厚史

(志摩市商工会から)

●経営指導員 前田 富生

(志摩市商工会から)

●補助員 浜口 澄香

(志摩市商工会大王支所から)

●補助員 奥川 束

(志摩市商工会から)

志摩市商工会から度会郡の商

工会へ異動

南島町商工会へ

●経営指導員 北山 繁秋

(本所から)

南勢町商工会へ

●補助員 山川 京子

(浜島支所から)

志摩市商工会事務局機構

本所

●事務局長 小島 増男

●事務局次長 西崎 充

(経営指導員兼務)

●経営指導員 太田 光治

●経営指導員 寺尾うさ子

●経営指導員 西飯 範和

●経営指導員 村田 順一

●経営指導員 石野 雅彦

●補助員 北村 堅生

●記帳指導職員 西川 博次

(阿児支所から)

阿児支所

●支所長(兼務) 森田 公郎

●記帳指導職員 白井 直美

●記帳指導職員 坂下 昌美

志摩支所

●支所長(兼務) 山岡 逸郎

●補助員 松井 仁美

●記帳指導職員 西岡 由紀

大王支所

●支所長(兼務) 森田 公郎

●記帳専任職員 小川千奈美

磯部支所

●支所長(兼務) 西崎 充

●補助員 大崎 睦子

●記帳指導職員 永井 かよ

浜島支所

●支所長(兼務) 山岡 逸郎

●記帳指導職員 岨野 美鈴

志摩市商工会経営指導員は

志摩市全域を担当し、また事

業、部会等も分担して、職務

に当たります。支所担当につ

いては、基本的に次のような

分担といたします。

支所担当経営指導員

阿児支所 寺尾うさ子

志摩支所 太田 光治

大王支所 石野 雅彦

磯部支所 村田 順一

浜島支所 西飯 範和

転任のご挨拶

経営指導員 北山 繁秋

私、このたび六月一日付を

もって、南島町商工会勤務を

命ぜられました。

志摩市五町商工会が合併して

一年余り、磯部町出身の私に

は、旧他町商工会の多くの会

員の皆様に親しくお目にかか

ることは勿論出来ませんでした

ですが、本部役員や担当させて

いただいた女性部の皆様など、

いろいろとお世話になりました

たことに、深く感謝申し上げます

ます。これからも、今まで培っ

たものを財産に頑張る所存で

す。有難うございました。

補助員 山川 京子

このたび、六月一日付をもち

まして、お隣の南伊勢町の

南勢町商工会へ異動すること

になりました。浜島町商工会

及び、志摩市商工会浜島支所

在勤中は公私にわたり格別

のご指導とご厚情を賜り充実し

た時期を過ごさせていただきました。

誠にありがとうございます。

もとより微力でございます

が、最善を尽くして職責を果

たしたいと存じますので今後

とも一層のご指導ご鞭撻を賜

りますようお願い申し上げます。

平成18年度 年金事務相談日程表

伊勢社会保険事務所による、年金相談が下記の日程で開催されます。年金相談にお出かけの際は、次のものを持参ください。

- ①年金手帳・基礎年金番号通知書
- ②過去に勤務していた会社名、所在地・加入期間、職歴書
- ③以前に年金加入を調べたことがあれば、その回答書
- ④年金受給者の方は、年金証書または、年金額改定通知書など
- ⑤印鑑

※配偶者がいる場合、1～4は、配偶者の分もご用意ください。
 ※ご本人に代わって代理人が相談されるときは、プライバシーを守るため、本人の署名、捺印がある「委任状」が必要です。

場 所 志摩市商工会館
開設時間 午前10時～12時・午後1時～3時

相談日

平成18年	7月12日(水)
	8月 9日(水)
	9月13日(水)
	10月11日(水)
	11月 8日(水)
平成19年	12月13日(水)
	1月10日(水)
	2月14日(水)
	3月14日(水)



経営指導員・中小企業診断士

小山 朝彦

新しい商工会づくりを目指して、6月1日より発足しました「志摩・度会商工会広

域連合」に南島町商工会から配属になりました小山です。地域において日々活躍されておられる商工業者の皆様方のお力に少しでもなれるよう努力しますので、これから宜しくお願ひ申し上げます。